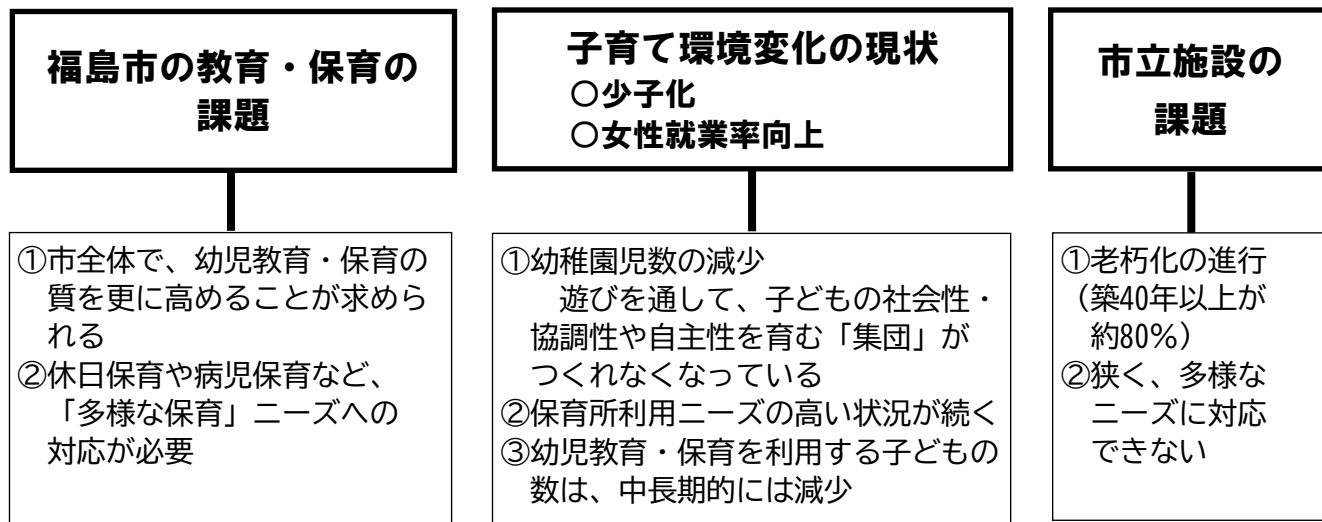


市立幼稚園・保育所・認定こども園の再編成方針をお知らせします

1 幼児教育・保育を取りまく現状・課題と、再編の基本的な考え方



再編の基本的考え方

教育・保育の質向上や多様な保育ニーズへの対応などのため、役割を整理しました。

【市立幼稚園・保育所・こども園の役割】

- ①私立を含め、市全体の教育・保育の質を更に高める「拠点」の役割
- ②多様な保育ニーズに応え、休日保育や病児保育などを提供する役割
- ③次の場合に、教育・保育を利用する子どもを受け入れるための受け皿を確保
 - (1)他に受け皿となる私立施設がない地域での「セーフティネット」
 - (2)潜在的な待機児童を解消するための「当面の受け皿」

*①～③を除く、教育・保育の受け皿の役割は私立施設が担う。

老朽化などの課題や、市立施設の役割を踏まえて、方針を次のとおりとしました。

【全体再編方針（令和12年の目指す姿）】

- ①市内を東西南北の4区域に分け、区域ごとに拠点施設を設置します。
- ②築50年以上の老朽施設は統廃合し、再整備するか民間施設へ機能を移します。
- ③少子化の状況などを踏まえて、
 - ・市全体でニーズと定員が見合うよう、市立保育所・こども園の定員を調整します。
 - ・子どもの育ちのために必要な「集団」を作る規模が確保できるよう、市立幼稚園9園を統廃合し、認定こども園化または民間施設へ機能を移します。

2 各市立施設の再編方針

再整備	森合幼稚園 まつかわ幼稚園 笹谷保育所、笹谷幼稚園 余目保育所、平野保育所	→【新】もりあい認定こども園として再整備（令和8年4月開園） →【新】南部認定こども園として再整備（時期・場所未定） } 統合し、【新】北部認定こども園として再整備（時期・場所未定）
民間へ 受け皿移行	東浜保育所、渡利保育所、渡利幼稚園、 杉妻保育所、杉妻幼稚園	} 私立認定こども園を整備し、機能を移す方向で 検討（時期未定）
閉園	岡山幼稚園、庭塚幼稚園、佐倉幼稚園 いいざか幼稚園	→令和6年度末で休園、令和7年度末に閉園 →園児数の確保が困難なため、令和8年度末に閉園する 方向で検討
運営継続	①野田保育所、御山保育所、蓬萊保育所、いいの認定こども園 当面運営は続けますが、その時々々の保育ニーズを見て、定員を減らす可能性があります。 ②清水幼稚園* ¹ 、蓬萊第二保育所、飯野あおぞら保育所、ひらの認定こども園 （セーフティネット）地区の教育・保育の受け皿を維持するため、運営を続けます。 * ¹ ：【新】もりあい認定こども園開園後の状況を見ながら、令和9年度以降に3年保育の 実施を検討します。	

新たに整備検討する認定こども園の時期や場所等については、今後検討します。
また、具体的な計画決定に当たっては、施設を通じて事前に周知するなど十分な配慮に努めるとともに、新施設への機能移行の方法等は、保護者など施設に関わる皆さんの思いを尊重し今後検討します。

区域	拠点	セーフティ ネット【継続】	当面継続	民間へ 受け皿移行	閉園
東部	ふくしま中央 認定こども園			東浜保 渡利保 渡利幼	岡山幼 令7年度末 閉園
西部	【新】もりあい 認定こども園 ↑ 森合幼	清水幼 市立幼稚園 継続	野田保 御山保	杉妻保 杉妻幼	庭塚幼 令7年度末 閉園
南部	【新】南部 認定こども園 ↑ まつかわ幼	蓬萊第二保 飯野 あおぞら保	蓬萊保 いいの認		佐倉幼 令7年度末 閉園
北部	【新】北部 認定こども園 ↑ 笹谷保 笹谷幼 余目保 平野保	ひらの認			いいざか 幼 令8年度末 閉園

(注)保：保育所、認：認定こども園、幼：幼稚園の略。